

創刊号

平成19年 6月 3日

明治大学校友会
船橋地域支部会報

編集：編集委員会
責任者 鈴木英男
事務局：船橋市東船橋 5-13-22
鈴木方
電話・FAX：047-423-4568



Meiji
University Uni

暁の鐘 ふなばし

会報発刊にあたり

支部長 堀越好夫

明治大学校友会船橋支部は、平成十七年一月二十三日に開催された設立総会にて地域支部としての要件が整い、校友会に加盟申請を行って、同年七月二十四日明治大学校友会定時代議員総会において正式に承認されました。以来二年間会員の皆様方から格別のご支援ご協力を頂き、支部活動を行ってまいりました。

今日ここに三回目の総会を迎えることができましたことは誠にありがたく感謝いたしております。明大校友会は都道府県に五十四支部、海外二支部で編成され、船橋は市川、浦安、松戸、柏、我孫子、流山の各地域支部と共に、千葉県西部支部に属しております。

船橋地域支部の設立目的は、校友会本部と地域上位支部活動に参加するとともに、大学への賛助・会員相互の親睦・交流を図り、併せて地域社会に対するPR・貢献を旨とし、これに伴う各種事業を行ってまいります。会員各位には支部設立の趣旨をご理解のうえ、皆様方から事業企画のご意見などを頂いて、目的に添った地域社会密着の実りある活動を行って行きたいと思っております。皆様のご尽力をお願い申し上げます。

船橋地域支部設立準備から これまでの経緯と主な活動事項

千葉県船橋に校友会組織を創らないかとの声が平成十六年六月二七日に開催された千葉県西部地区総会・懇親会で声があがり、十二名の有志が集まり同年七月十八日発足準備会が開催された。この会議に出席いただいた千葉県西部地区支部長 三宅恭雄氏による設立・運営等のご指導を賜り、数回の準備会を経て、同年十一月二十三日設立総会準備会議が六十一名の参加者のもと開催された。

平成十七年一月二十三日の設立総会を経て同年より各種事業が計画・運営されている。
これまで実施された主な活動は次の通りである。(順不同)



船橋地域支部設立総会写真 2007/01/23

(1) 『大学施設見学会』
17年7月 リバティータワー、図書館、考古学博物館などを見学。

(2) 『地域貢献事業セミナー開催』
17年10月 船橋市勤労市民センターにて、一般市民、会員を対象に無料セミナーを開催。題名：『国際社会と金融市場の動向』
講師 日比野圭三氏(昭37商卒)



(3) 『会員アンケート調査実施』
17年11月 今後の事業企画に活用するため、会員の趣味・特技・職業分野についてアンケートを実施。

(4) 『忘年会』
17年12月および18年12月に忘年会を開催。

(5) 『ラグビー観戦』
毎年12月第1日曜日に開催される明治対早稲田の試合観戦の希望者を募り、18年に実施。

(6) 『ゴルフ会』
17年と18年に希望者を募りゴルフを楽しむ活動を実施。今後、他地域支部との交流開催を予定。

(7) 『サークル活動』
18年より隔月1回「資産運用研究会」計6回を開催。

(7) 『サークル活動』
18年より隔月1回「資産運用研究会」計6回を開催。

謳え 熱き心を (明大応援団資料より)
明治大学校歌

「白雲なびく駿河台・・・」
 の名文句、名調子による我が明治
 大学の校歌は、日本三大学校歌の一
 つにかぞえられ、全国津々浦々に
 知れ渡っている。また、校歌物語
 を引用すると・・・。

一九二〇年の春、当時まだ学生
 であつた武田 猛氏(元明治大学
 総長)と級友 牛尾哲造氏とが中
 心となつて、校歌を作成すること
 になつた。そして、作詞を詩人
 児玉花外先生に、作曲は音楽壇の
 ホープとして注目されていた、山
 田耕作先生に依頼することとなり

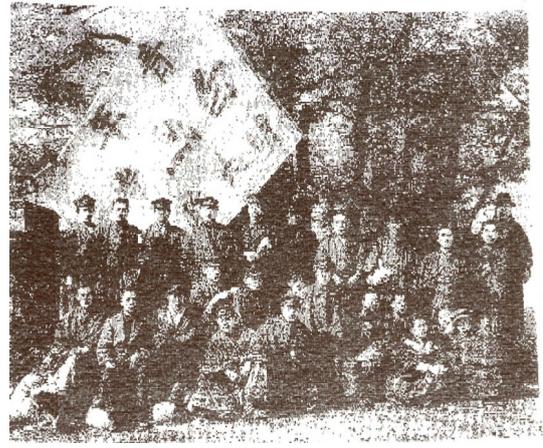


この年の秋、隅田川の大学対抗ボ
 トレースで初めて全学生の校歌と
 して発表された。等、等、
 そのエピソードは波乱に満ち
 維新以来先哲のあるいた幾多の伝
 統の重みが格調高く伝わってくる。
 神宮球場で勝利の瞬間に聞く校
 歌は、明大生である喜びを誇るか
 の如く力強く鳴り響くのである。

もうひとつの校歌物語
 昭和三十年院政経修 加藤 隆

我々が集うた折、肩を組み校歌
 を高唱する。その時ほど、校友と
 しての熱き絆を感じることはない。
 その校歌が制定されたのは、大
 正九年十一月である。私学中、二
 位ではあつたが、首位早稲田に遅
 れること一〇余年である。しかし
 我々が校歌は、校友会の学生たち
 が、自主的に児玉花外・山田耕作
 に働き掛けて作成し、大学側に贈つ
 たユニークなものである。早稲田
 は勿論、他私学にも類をみない学
 生による校歌なのである。

ところで、これとは別に政経科
 の学生たちが、自ら、「白熱党歌」
 を作詞・作曲している。彼らはこ
 れを校歌に代えて高吟し、白熱党



の旗を担ぎ、事ある毎に神田の街
 に繰り出したという。
 ニコライの鐘塵に染み
 茗溪俗に濁るとも
 駿台の空に七彩の
 虹と栄えある若人が
 紅燃ゆる侠血に
 真理を叫ぶ朱の唇 以下略
 時あたかも大正デモクラシーの
 高揚期にあり、学生たちは意気軒
 昂たるものがあつた。
 間もなく、我々が校歌制定の運
 びとなるが、その背景には、こ
 うした彼らの情熱的な活動があつた
 からだ、といいたい。



平成19年度校友会
千葉県西部支部総会・懇親会
 日時・場所 平成十九年八月十日(日)
 十五時~十七時
 明治大学紫紺館
 議題 平成十八年度事業・収支報告
 平成十九年度事業計画・予算
 決定承認の件
 懇親会
 アトラクション
 「応援団・チアガール
 会費 五千円 当日会場にて受付

祝 明治大学校友会船橋地域支部 会報創刊

| | | | |
|--|--|---|---|
| <p>ディサービスセンター あおぞら船橋 楽しくなければ ディじゃない! 会員募集中</p> <p>1F - 食堂・浴室 2F - レクリエーション・カラオケ 3F - リハビリルーム など 【送迎付き】</p> <p>所在地: 船橋市高瀬町3 2番地 TEL 047-436-0800 JR京葉線 南船橋駅下車 徒歩10分 県立船橋高等技術専門学校となり</p> | <p>経済産業省推進資格 ITコーディネータ 鈴木英男 PC技術研究所 インターネット・PC支援・ 423 4568 昭和三年商卒</p> | <p>(株)京葉PRセンター 代表取締役 社長 田村泰一 昭和三六年政経卒</p> | <p>船橋市議会議員 瀬山孝一 昭和三六年政経卒</p> |
|--|--|---|---|

エッセイ

「英語教育への想い」
猪熊恵子 大学院法科卒

日本の英語教育は明治維新以来、右往左往してきたのだと思います。今日、今日の英語教育にもその観を強くしております。

公立中学校の英語は会話をベースに置いていても、従来のような文法のための文法ではない会話の中にあらわれる文法の様相を学ぶには時間が足らず、また私立中学校では今日の英語の必要性を念頭においているのは良いのですが、ただアットランダムにあれやこれや多種多様な教材を与えており、先生方は、その方向性、統合性を見失い、生徒はその量の多さにオーバードローして消化しきれないというのが現状です。

高校の教科書といえば大学受験で、ナノテクノロジー、マリキュールなど科学の最先端を行く分野からの出題を鑑みてその世界を紹介しておりますが、生徒はその中で使われている英単語の本来持つ意味が分からず、先生から何の説明、解説もないので結局なにを言っているのか解らずじまいというのも一つの現状です。

今では大学はもとより学者の世界においては、科学の最先端の世界を英語で知っているものとして情報が交換され、会話が交わされています。

これらのことを鑑みて当学院では、大学を卒業して広い国際社会に飛び立つて行くことを願って、それに即応したカリキュラムを組んでおります。幼児・児童部では年に一度のオープンデイでイソツブなどのストーリーの中に、今まで習い覚えた英語、また将来頻繁に使うであろうセンテンス・文法要件を入れ、先生がアレンジしたスキット仕立てでその場に即した会話を経験します。この成果だと思いますが、当学院の生徒、中学生、高校生達の速読、内容把握、ヒアリングなどの実力にすばらしいものがあります。中学二年の1学期に英検準二級に合格、中学二年の2学期に一級に合格する生徒も少なからずあります。

一方英検は受験せず淡々と学び英語を自分のものにしていく生徒もいます。医学部受験に燃えている生徒もいますし、十一月までラグビーで走りまわっていて医薬系に合格した生徒もいます。今年も医薬系、社会科学系、文化系、へと飛び立って行きました。

このように幼児から大人まで、当学院の生徒達は、セミプライベートのようなクラスレッスン・プライベートレッスンなどで、生徒一人一人を大切にしたりカリキュラムのもと学んでおります。

ハイランド・アカデミー英語学院
047461 6108

明治大学「教育振興協力資金」

ご協力お願い
支部長 堀越好夫

明治大学創立120年記念行事の一環として永年の念願であった校友会館名称紫紺館が、総額35億円で7階建て延べ床面積3千2百平方メートルの近代的建物が神田小川町に完成いたしました。

校友会では、この建設資金として10億円を目標に募金を行っておりますが、目標額に達しておりません。4月14日(土)13時より、大学リバティホールにおいて、関東甲信越の支部長・幹事長会議が行われ、校友各位に目標達成のために再度ご支援をお願いすることになりました。

各位には誠に恐縮に存じますが、ご協力下さいますよう、よろしくお願い申し上げます。なお、紫紺館は校友ならどなたでも自由にご利用になれます。駿河台方面にお出かけの際は、お立ち寄り下さい。



祝 明治大学校友会船橋地域支部 会報創刊

明治大学校友会船橋地域支部支部長

堀越好夫 昭和十五年政経卒
明治大学駿台体育会 参与

(財)日本陸上競技連盟 評議員
(社)日本学生陸上競技連合 参与
関東学生陸上競技連盟 参与

ハイクオリティーな

英語専門学院
入試対策レッスン
(推薦・AO・一般
資格試験対策
(英検・トイック 等)
中等・高等部
幼・児童・成人部
クラス・プライベート

047(461)6108

明大卒の女性の方

入会お待ちしております

「明治大学紫明会」

幹事長 矢崎利美

4

047 332 447

児島会計事務所

メディカル・マネジメントプランニング
グループ東京会長
(社)日本医業経営コンサルタント協会
千葉県支部 顧問

全国農業経営専門会計人協会 東京会長
千葉県農業会議経営構造コンダクター
千葉県担い手育成総合支援協議会

税理士 児島敬和

船橋市夏見2丁目14番1号
424 1988

サークル活動
資産運用研究会報告

古村成茂 三十八年工卒

2ヶ月に一度資産運用研究会の
会員会合は船橋市勤労市民センター
で昨年度開催されました。

参加者は毎回十名以内で、講師
役は三七年商学部卒の日比野さん
と私（古村）の二人が主として担
当しています。

日比野さんは世の中のお金の流
れに焦点を当て、世界の経済、金
融について大所高所から分かり易
く説明してくれます。私は株の取
引について、その時点の相場の概
況と銘柄決定の具体的な方法をお
話しています。

推奨銘柄は出していません、参
加者は多士済々、皆が役に立つ？
集まりです。終了後、有志によ
る一杯会も楽しめます。

グラフコピーなどを配布し、
グラフの推移を示しながら「昨年
1月のライブドア事件以来、新興
株・小型株は落ちっぱなしですね」
「これまでのように、全市場から
増収増益で低P/E R銘柄を検索し
ても駄目で、大型銘柄に絞って絞
って元気の良い業績から見つけましょ
う」と言うようなやりとりから、
具体的な検索結果を配布したりし
ます。

本年度からは、船橋駅前フェース5階
（市民プラザ）で土曜日午後六時から



開催予定、日程は、第2か第4土曜日で
す。参加希望の方（新しく当同好会に入
会希望の方は事務局までご連絡下さい。
事務局 四二二一四五六八 鈴木）

ラグビー観戦記

森榮康 四八年商卒

平成十八年十二月三日、国立競
技場でラグビー明早戦（優勝決定
戦）が行われ、日本酒片手に観戦
しました。前半で3トライ17対0
とリードサレ、後半明治も意地を
見せ3トライ返しましたが、43対
21で敗れました。明治も健闘し、
試合として見ごたえのある試合で
した。次回の明早戦に期待し、心
援に行きましょう。（写真左から
鈴木、日比野、前田、工藤、森）



ゴルフの集い

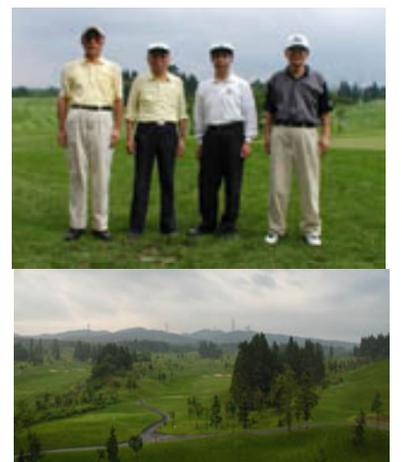
穴澤豊治 四二年政経卒

船橋地域支部が発足して、明大
OBによるゴルフ愛好家が集まり、
平成十七年五月新潟ベルナティオ
および平成十八年十二月千葉ダイ
ナシティと2回開催しました。

ゴルフは、野外スポーツであり
普段見られないウエア・シヨット
および自然の醍醐味を味わい楽し
む競技であります。

ゴルフの良さは、プレーはもと
より食事・車中等の会話がはずみ
お互いの趣味・嗜好や学生時代に
まで飛び交う場面も多く見られ、
出会い・触れ合い・巡り会いがあ
り短時間で親睦の輪が広まってゆ
きます。

これからも明治大学のよき理解
者・支援者として、船橋地域支部
と密接な連携をとりながら活発な
活動に寄与して行きたいと思いま
す。



新潟県あてま高原ベルナティオ

第43回 全国校友 広島大会
来んさい！安芸の宮島 紫紺の集い
スロウガン「飛躍と友愛」
十一月四日（日）
校友会の皆さん！広島大会に、観光をか
ねて、是非お出かけ下さい。
参加希望者事務局までご連絡下さい
〇四七四三三四五七八

第43回
明治大学 全国校友
広島大会
飛躍と友愛
来んさい！安芸の宮島 紫紺の集い
●平成19年11月4日(日)
●リーガロイヤルホテル広島
110-0011 広島市中区基町6-18 TEL: 082-249-1121
●記念式典 18:00 開演開始
19:00 開演
●イベント 記念講演
講師 三浦孝小建 三 氏
●懇 親 会 18:30-19:30

大会事務局
〒730-0291 広島市中区基町4-35 千鶴ビル4F TEL: FAX: 082-249-9255

編集後記

創刊号発刊に際し多くの方々から投
稿や広告のご協力をいただきありがと
うございました。第二号には、より多
く地域のたより、興味での寄稿など
をお寄せ下さい。是非、また、会
社にお知らせいたします。

編集委員会